



< 城陽障害児者生活労働センター ‘うおーく’ みんななかま作業所 >  
 〒610-0121 城陽市寺田垣内後69-1 TEL 0774-55583  
 メールアドレス [mnakama@khaki.plala.or.jp](mailto:mnakama@khaki.plala.or.jp)

～誰もが安心して、生活できる街づくりを～

寒さ厳しき季節、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。また、みんななかまの取り組みに対し、あたたかい眼差しで見守っていただいていることに、大変感謝しております。

ここで簡単にですが、昨年（2014年）を振り返りたいと思います。まずは、当法人の施設にかかっている都市計画道路塚本深谷線による道路整備事業です。この事業に関わる行政（府・市）の方々との話し合いは、一昨年に比べるとかなり増えました。当法人としては現在利用している障害のある方にとって、現状の水準（受給している支援の水準）より低くなることは絶対に避けなければなりません。現水準の維持は最低条件で折衝しています。そのことを城陽市のご担当されている方々には、十分にご理解していただきながら、協議を進めている状況です。また、そのことを理解していただいている多大なるご支援をしていただいている垣内後自治会の方々、市議員の方々には大変感謝しております。この場をおかりしてお礼申し上げます。城陽市はこの数年での完工を目指しておられます。この一連の道路整備によって城陽市に企業が参入し街は発展していくと思います。同時に「人が働き、暮らす街に相応しい福祉の発展」も必要だと思えます。福祉の発展なしで市の発展はないと考えています。当法人も他の事業所や団体の方々とも連携をとりながら、その役割を担っていきたいと考えています。

次に、2006年に国連で採択された「障害者権利条約」に、2014年1月に日本が批准したことです。141番目のことです。障害のある人は障害のない人と比べると、未だに社会的障壁をたくさん受けています。そこで権利条約はせめて、同世代の人たちと同じ水準の生活ができるよという意味をこめて、条約文の中で「他のものとの平等」を34回も主張しています。この「他のものとの平等」の意味をさらに重くしたできごとが、2011年3月11日に発生した東日本大震災です。この震災では、障害のある人の死亡率が全住民の2倍であったということです。災害という極限状況はその社会の実相を丸裸にするといわれています。2倍の死亡率、2倍の不利益は日常時から社会に潜んでいたということです。この権利条約の根を地域の隅々におろしていき、2倍の不利益、一般市民との格差を普段からうめていこうということが大切だと思っています。誰もが安心して生活ができる街づくり、それが権利条約に相応しい街づくりだと思っています。

法人事業を進めていく上で、力量不足からご迷惑をおかけすることもあると思いますが、地域の方々との連携が社会福祉法人みんななかまの大きな力となっています。そして前へと進んでいくことができます。本年も引き続き、変わらぬご支援とご協力をお願いします。簡単ではございますが、2015年にむけてのご挨拶とさせていただきます、どうぞよろしくお願い致します。（文責：竹内）



みーんなの

**\* \* フレンドチーム \* \***  
**「ショベルカーランド」に行ってきました！**

フレンドチームは、10月の秋晴れの中、京都市の西山にある「ショベルカーランド」へ行ってきました。本当に動かして体験ができるのかと多少不安な気持ちもありましたが、行ってみることにしました。西山への入り口は、京都市から亀岡に向かう沓掛を過ぎたあたりの墓石販売店のところあたりから登っていきます。入り口の雰囲気もちょっと独特なのですが、登りだすとこれまた凄く急な坂で、なおかつかなりの凸凹（でっこぼこ！）な道！でも仲間は「すごい〜！」とテンションが高く、陽気におしゃべりしていました。登ること約10分弱で、頂上に到着。そこは意外と平坦で、建物もたくさんありました。どうも芸術家が多いらしく、でっかいトウガラシのオブジェがあったり、ガンダムが立っていたりと、不思議な雰囲気でした。その端っこの方に「ショベルカーランド」はありました。最初の印象は、正直、「選択をミスったか?!」と思ったほど、ショベルカーが小さくて、敷地も狭かったです。ショベルカーは大きいものと固定観念があったから余計に…。でも、迎えてくれたショベルカーのおじさんは優しい笑顔で、とても親切に説明して下さいました。そして、いざ、体験。ヘルメットをかぶって、座席に座り、ドキドキしながら、エンジンキーをオン！「ドルン！」と元気よくエンジンがかかり、小さいながらも立派なエンジン音です。説明された通りにレバーを操作すると、ショベルがグイ〜っとあがり、「おお〜！」と歓声をあげる仲間達。次に旋回、前進、と次々こなしていく姿に、「すごいなー！」「上手やわ〜。」とほめるみんな。動かしている仲間は、にんまりと得意げな表情でした。中でも、Yさんは、ヘルメット姿が余りに似合いすぎて、建設会社の現場作業員そのまま、「似合ってる！かっこいいわー！」と絶賛されていました。しかも落ち着き払った操作の腕前も一級品でした。また、土すくいができる中くらいのショベルカーもあり、自信をつけた数名が挑戦して、無事トラックに土をのせることができていました。他にも、手製の展望台があり、京都市内を見下ろす形で一望できました。青空をバックに、手前にはコスモスと、とても爽やかな気分になれました。小さい子供たちにも楽しめる場所だと思います。機会があれば、ぜひ一度行ってみてください。

(文責 松本)

**\* \* ほっぷチーム \* \***

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。

年の初め、皆様はどんな思いで迎えましたか？新しく来る年に、何が起こるか不安という気持ちでしょうか？それとも何が起こるか楽しみ！という希望でしょうか。

両方とも、というのが最も多いのではないのでしょうか。楽しい事もしんどい事も、みんなで一緒に乗り越えていけるグループを目指して、新年も仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

今年の干支である羊は、“家族の安泰と平和”、“豊作”を象徴するそうです。平穩を願ひつつ、後に多くの事柄が豊かに実るように、一緒にがんばっていきましょー！！

(文責 山田)

## このごろの様子

### \* \* ami チーム ～城南宮へ初詣に行ってきました～ \* \*

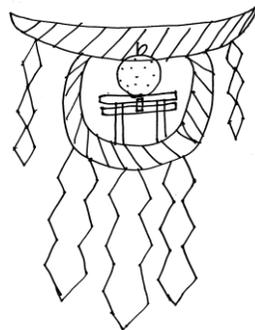
新年あけましておめでとうございます！

今回は、1月のおでかけの様子を報告したいと思います。

1月7日に ami 全員で、伏見区にある城南宮へ初詣に行きました。

朝からパラパラと雨が降り・・・天気を心配しましたがなんとかやんで、少し肌寒いくらいの穏やかな冬晴れとなりました。本殿の前まで車イスでも登れるようスロープもあり、みんな思い思いに鈴（本坪鈴というそうです）をガラガラ鳴らしていました。しっかりと防寒しつつ、満面の笑顔でカメラに向かってピース！なみんなでした。

お昼は近くのビュッフェ「じねんと食堂」へ。健康にこだわった野菜たっぷりメニューがコンセプトで、地元の京野菜を中心に、サラダ、和洋おそうざい、スイーツやフルーツ、ソフトドリンクなど約 70 品と大満足の内容！でした。ちょうど七草粥の時期で、日本の風習を感じつつのおいしい食事となりました。2015年、今年も ami 一同、どうぞよろしくお願い致します！



(文責 廣重)

### \* \* さくらんどの近況 おでかけ（紅葉）・集ろうフェスタ～ \* \*

紅葉シーズンになりさくらんどは、比叡電鉄に乗ろうと紅葉を見に行ってきました。

Yさんは、電車を見るのは大好きですがいざ乗るとなると職員にしがみ付いてしまったり、Nさんは、電車に乗るまでは少し戸惑っていたけど、電車に乗るとニコニコと嬉しそうな表情を見せてくれました。電車に乗っていると途中「もみじのトンネル」があり電車もゆっくり走り乗っているお客さんが一斉に写真を撮っているのを観て、Mさんに「綺麗なな～」というと「う～ん」と指を指して答えてくれたり、またMさんは、色付いたもみじを不思議そうに見たりしていました。Nさんは人がいっぱいいる電車に乗り緊張をしつつもしっかり紅葉を見ていました。みんなで秋を感じられました。

又、11月14日には、クアスポロ丹で「あつまろうフェスタ」にも行きました。いろんな作業所の仲間と出し物をしたりゲームをしたりしました。みんななかまは、今年話題になった「アナ雪」の出し物をしました。Y君は人一倍体を動かし、K君は声を出して喜んだり、Nさんは、手をたたき飛び跳ねたり、Fくんは一番大きな役でみんなを驚かせてくれました。いろんな出合いや経験ができ、みんなの良い表情がたくさん見る事ができました。これからもたくさんいろんなところにお出掛けがきたらなあと思います。

(文責：平尾)

・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・ ○ ・

## 第 25 回 春を呼ぶ みんななかま大バザー お知らせ

今年も大バザーの時期がやってきました！！

**2015年3月1日（日） 10:00～15:00 IN 文化パルク城陽**

で行います。

地域の皆様の支えがあったからこそ、一步一步前に歩むことができ、25回という回数を重ねることができました。本当にありがとうございます。しかし、保護者の高齢化や保管場所の確保の難しさ等のため、今回を持ちまして、大バザーを終了させていただくことになりました。四半世紀にも及ぶ活動を、地域の皆様方と作ってこられたことは、私どもの財産としてこれかの活動に活かしていく所存です。

つきましては私たちを支えてくださった皆様方に感謝を伝えていくことや、グループホーム建設にむけての資金づくりなどを目的に開催いたします。

今回も、バザーが成功するように、皆様方のご支援・ご協力をよろしく願います。

### ～ ボランティア協力をお願い ～

今年も前日準備、当日販売や片付けのボランティアのご協力をお願い致します。1日が無理でも、空いている時間に少しでも来て頂けると助かります。ご協力お願い致します。

○前日 2月28日（土） 9:30～17:00まで

※この日は、商品の運搬・陳列が主な仕事内容となります。

○当日 3月1日（日） 8:40～17:00まで

※この日は、販売・後片付けが主な仕事内容となります。

ボランティアに来て頂ける方や興味のある方は下記までご連絡ください。

みんななかま内 TEL 0774-55-5583

大バザー事務局 FAX 0774-46-9511

○ ～ ○ ～ ○ ～ ○ ～ ○ ～ ○ ～ ○

みんななかまで、2014年4月より勤務してくださっている看護師の吉田さんに、数か月間の勤務で、感じたこと、思ったことを書いていただきました。いつも仲間たちへ暖かい言葉かけをしてくださったり、職員の体調までも気遣ってくださる、心強いみんななかまの看護師の1人です。

みんななかまで働くようになり、看護学校時代に重症心身障害児センターで実習したことを思い出しました。

私が実習したのは数十年も前で、当時は職員の皆さんが黙々と働いておられた印象しか無く、みんななかまのスタッフがパワフルで明るいことに驚きました。

日々取り組まれているレクリエーションは多様で、職員の皆さんの努力や苦勞が伺えます。旅行などは何度も計画を見返されており、大変な作業だとは思いますが、「みんなに楽しい経験をさせてあげたい！！頑張っていこう！！」という職員の心意気が伝わってきます。

また、パワフルさと併せ、細やかな配慮も伺えます。

コミュニケーションが不得手であったり、難しい仲間にも、しっかり声掛けをされ、本人の意思を確認してから次の行動に移る、本人のやる気がおこるまでゆっくり待つ、など、自主性を尊重されており、一人一人の人格を大切に仕事されているなあ、と感心しています。

共同作業所の大変な仕事の一つに移乗介助があります。パリアフリーが不十分な現状での介助は大変だとは思っていましたが、「抱っこしたまま」「車椅子ごと」階段を上っていかれる職員に思わず、「大丈夫ですか？」と、声をかけました。職業上、皆さんの健康が気になります。福祉の充実で安心して働き続けられる、利用者の方も安心して利用できるような社会にしなければ・・・と思います。

看護師 吉田

○ ～ ○ ～ ○ ～ ○ ～ ○ ～ ○

## 2014冬季物品販売へのご協力 ありがとうございます



つくる会・みんななかま家族会 事業部では、毎年 夏と冬に物品販売を行い、その収益を社会福祉法人みんななかまの事業への支援に充てたり、独自事業（障害児者会員支援レスパイト事業）の財源としています。

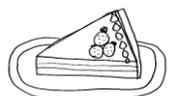
もちろん、なかまによる授産製品の売上、そしてきょうされんの仕入販売利益は、なかま（利用者）のお給料や活動に充てています。

今回の売上は、みんななかま物品販売が約20万円、きょうされん物品が約48万です。授産製品約1万5千円でした。

販路拡大も考えています。お知り合いの方にもお声頂けるとうれしいです。

何かありましたら、施設の方までお問い合わせ下さい。

今後ともご協力お願いいたします。ありがとうございました。





## 後援会まつりへの参加、ご協力ありがとうございました！！

9月27日に寺田垣内後のうおーくにてみんななかま後援会まつりを開催しました。できれば、今回、施設長が年始の挨拶で述べている前面道路の関係について皆様に周知もでき、施設と利用者の頑張りをみて頂ける機会になればと思っていました。

この時は前面道路については、具体的な話ができる状況でもありませんでした。今後いろいろな機会を設けて後援会会員の皆様にもお伝えしていきますので、よろしくお願いします。

今回施設にアルバイトにきている京都文教大学の学生スタッフの伝手で、「BEAN-JAM」という女性2人組と紹介してくれた男性との3人で、バンドを組み、ステージをつくってくれました。

「アナと雪の女王・津軽海峡冬景色・ハナミズキ」などをのびやかに、歌って頂き、アットホームな雰囲気の中、アンコールもかかるほどでした。

なかま(利用者)のステージも歌とトークでしたが、ひとりひとりがバランスよく参加できるように考えられていて、今までの経験の積み重ねが生きているなあと感心しました。

来年はどのようになるのかは、わかりませんが、後援会の皆様に多数参加して頂けるようなイベントと、その中でみんななかまの現況と、なかま(利用者)の頑張りをみていただけるようなものになればと思います。何かいいアイデアや催しがあれば、皆様教えて下さいね。

・ ○ ・ ○ ・ THANK YOU ・ ○ ・ ○ ・

～様々なご支援 本当ありがとうございます～ (8/26～11/28)

### ☆ボランティアにきてくださった方々☆

藤本 美代子様	三輪 祥子様	上田 要様	棚田 洋一郎様
伊藤 紋名様	望月 千夏様	松井 沙耶様	宇恵 礼美様
徳田 重樹様	渡辺 玲様	吉田 拓生様	橋本 峻様
橋本 麻衣様	鳥井 野栄留様	岡崎 陽一郎様	ポストレディー様

### ☆寄付してくださった方々☆

田中 康子様  
富田様  
有田様

### ☆製品をおいてくださっているお店☆

NIPPON DINING DIVE 様  
Rencontre 様  
Cocochi Ra Baum 様

